**災害時（南海トラフ地震発生時）個人アクションカード**

**《参考様式》入力シート①（マニュアル共有時や研修、個別作業で活用可能）**

災害時に個人の役割が明確になるよう、考えられる行動を記入しましょう。

日常見える場所へ掲示しておきましょう。

|  |
| --- |
| 災害時（南海トラフ地震発生時）アクションカード　**氏名：** |
| **参集体制について** | **災害時における役割** |
| 配備 | *第３配備より**（震度５弱）* | 場所※ | ※勤務校へ参集できない場合 | *安否確認・避難誘導班* |
| **一次避難場所** | **二次避難場所** | **持っていく物** |
| *運動場* | *△△山* | *非常持ち出し袋、出席名簿* |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　*各自考えられる行動を記入する。*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　*緊急地震速報受信**地震発生！**＜授業時＞・「机の下にもぐる」「頭を守る」などの指示**・出口の確保**＜授業外＞・自身の安全確保*安全確保避難指示*＜授業時＞・児童生徒等の負傷者の確認**・避難場所の指示**＜授業外＞・校舎内の児童生徒等の安否確認と避難指示*避難誘導*＜授業時＞・「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」を徹底**・運動場まで誘導、状況によって二次避難場所まで誘導**＜授業外＞・国道を横断する際の安全確認*安否確認・待機*・点呼の内容を学年でとりまとめ、結果を教頭へ連絡**・児童生徒等を落ち着かせる**・地域住民避難への支援*保護者への連絡*・保護者と連絡が取れない場合は学校で保護**・警報が解除されるなど安全が確認できるまで、引き渡さない*保護者への引き渡し*・引き渡しカード等を照合し、児童生徒等を保護者へ引き渡す**・引き渡し後の滞在場所を必ず記載する* |

＜作成上の留意点＞

・管理職・担任・養護教諭等、個々に行うべき内容について、その役割や行動を把握するために作成する。